

# 竜西だより

5月号

2016年5月1日  
竜王西小学校  
児童数:297名  
学級数:14学級



校長 富長 宗生

学校教育スローガン  
学びきらきら 心うきうき 行いどんどん



## 「育ち」とは右肩上がりに伸びるものではない

新年度がスタートして、早1ヶ月が経ちました。この1ヶ月の学校の雰囲気はとても清新で華やかでいます。春の日差しのように明るい未来を感じさせてくれます。どの学年・学級も良いスタートが切れたと喜んでいきます。

勉強であれ運動であれ何事にせよ、子ども達には今後もスクスクと伸びやかに成長してほしいと切に願います。そのために改めて、以下の事柄を押さえておきたいと思ひます。



「リニア」とは「直線的」という意味です。

私たちは何かを学んだりトレーニングをしたりすると、その結果がリニア、すなわち右上がりの直線のように現れてくると思いがちです。昨日より今日のほうがうまくなり、今日より明日のほうがよくなる、そう思いがちです。

ところが、実際はそうではありません。

たとえば、英語の勉強をしていて、「毎日一生懸命やっているのに全然英語ができるようになった気がしない」「単語もずいぶん覚えたのに長文を目にすると全然わからない」「自分は英語の才能がないんじゃないか」といったことを考えながら、それでも毎日続けていると、ある日、急に長文がすらすらわかる日がくる——そんな経験をしたことのある人は多いでしょう。

これは英語に限らず、ピアノやギターなどの楽器を演奏するときでも、そしてスポーツをするときでも起こります。

この「全然進歩していない状態」がある程度続き、そして、ある日ふと気がついたら「急激に進歩している」という過程——これが「ノンリニア」な進歩なのです。

ノンリニアは、私たちの脳神経システムに由来しています。

たとえば、いま自分が柵に囲まれた円の中心にいて想像してみましょう。

英語を勉強する。それは、この円の中心から外に向かって動き出すことです。むろん、そのときに変化は起こっています。しかし、その変化は目に見えない変化です。目に見える変化は、この柵の外に出たときに初めて現れます。

この柵までの距離は人によって違います。遠い人もいれば、近い人もいます。また、柵の厚さも人によって（そして変化しようとする内容によって）違います。せっかく柵の近くまで行っても、弾き飛ばされて、また元に戻ってしまいます人もいます。

それでもくり返し、くり返し行っていると、ある日、その柵の外に飛び出しています。そのとき自他共に「進歩した」と感じるのです。これが脳神経システムの特徴です。

< ~中略~ >

しかし、結果が出るまでには長い長い努力とくり返しの期間があって、神経システムがその経験をため込み、ある日突然、爆発するかのように進歩します。その期間は、すごく大きな変化が起こるための準備期間なのです。

ところが、この準備期間は、本人にとってはマイナスのように感じられます。頭の中では「やればやるほど進歩する」と思っているのに、現実はやってもやってもできない。これでは「自分はダメなんだ」と落ち込んで当然ではないでしょうか。

そんなときに、このノンリニアシステムのことを知っていれば、本人も落ち込まないで「いつかはできるようになる」と一生懸命に練習することができます。

また、周囲もノンリニアシステムを知っていると知らないのでは大違いです。

< ~中略~ >

能の世界にも、何十年もうまくならなかった人が、壮年期以降、急激に上達するケースがあります。このような準備期間の長い人こそ、大輪を咲かせることも少なくありません。

子どももこれと同じです。結果ばかりを早く求めるのではなく、その準備期間があることを大人はわかってあげましょう。そして、その準備期間は、彼ら自身に用意させ、大人は環境づくりに徹して見守ってあげてください。

『身体能力を高める和の所作』ちくま文庫 安田 登



## 5月行事



- 2日(月) 家庭訪問最終日
- 3日(火) <憲法記念日>
- 4日(水) <みどりの日>
- 5日(木) <こどもの日>
- 6日(金) ラジオ体操講習
- 9日(月) 委員会活動 5年聴力検査
- 10日(火) 暗唱ラリー 3年聴力検査  
4年クリーンセンター見学
- 11日(水) 授業参観(5校時) 2年聴力検査  
PTA総会・学級懇談会  
きらうきどんの日(人権学習)
- 12日(木) 移動図書館 1年聴力検査
- 13日(金) 6年社会見学(奈良)
- 16日(月) クラブ 5年田植え体験
- 17日(火) (5年田植え体験予備日)
- 18日(水) 1年生を迎える会(3.4校時)
- 19日(木) 4年パッカー車見学
- 20日(金) PTAリーダー会
- 21日(土) ファミリー読書(～22日)
- 23日(月) クラブ 3・6年校医検診
- 24日(火) 暗唱ラリー 体力テスト①
- 25日(水) なかまタイム 体力テスト②
- 30日(月) クラブ 2・5年校医検診
- 31日(火) ゴミゼロの日 1・4年校医検診  
全校読書

※毎週火・金曜日はPTAによる校区内パトロール



①の参観では我が子の新しいクラスでの様子・活躍をご覧になってください。②の総会では簡単に本校の教員紹介も行います。③はぜひお越しください、新担任がクラスの方針や様子についてお話しします。

さて、今年度もこの時期に次の内容を再び掲載させていただきます。

PTAとは、ご承知の通り Parent-Teacher Association の略で、その意味と目的は、「児童・生徒のよりよい教育環境の醸成を旨とする保護者と教師(教職員)によって構成される教育団体」<『日本大百科全書』より>です。つまり、PTAとは、保護者と教師の会です。子どもを持つ親としての保護者同士の情報交換や連携・親睦を深める事も本当に大切ですが、むしろ、同じ子どもを家庭・学校という別々の環境で育てる親と教師の連携を深めるのが一番の目的と言えます。

そのためには、どうすればよいのか。

私は、学校と家庭が信頼し合うこと、言い換えれば、保護者と教師が仲良くなることだと思っています。つまり、これがPTA組織の最大のねらいだと確信しています。PTA活動に参加すれば互いに気軽に話す機会が増えます。また、学校の「敷居」も低くなると思います。すると、学校や家庭での子どもの様子が互いによく分かります。それが互いの信頼づくりとなり、子どもにも大きくプラスします。

どうか気楽な気持ちで学校にぜひお越しください、担任にお声かけください。

## 1年生クラス写真！ 八重桜をバックに



【1組】



【2組】

## PTA会員の皆様！ 強カタッグを組みましょう！

ご家庭(保護者)と学校(担任等)の間に  
太いパイプ(連携)を

保護者の皆様、平日ではありますが、5月11日(水)の午後はぜひ学校にお越しください。日程は以下の通り。

- ①授業参観 14:00～14:45
- ②PTA総会 14:55～15:40
- ③学級懇談会 15:50～16:30